



博多あん通信

発行:博多あん(安全)・あん(安心)リーダー会
(防災活動団体)
〒810-0041 福岡市中央区大名 2-6-46
福岡市 NPO・ボランティア交流センター
(あすみん) 連絡ボックス 52 番
※近日中に住所変更予定

2015 年 (平成 27 年)
新春 1 月 1 日号
<No.25>

「災害スペシャリスト養成講座」の講師を担当しました！

九州管内の行政の防災担当者を対象とした内閣府主催「災害スペシャリスト養成講座」が 11 月 20 日 (木) ~21 日 (金) アクロス天神 603 号会議室にて開催されました。

参加者は警察の危機管理課など専門職 50 名。リーダー会は明治大学より講師依頼があり、2 日目のプログラムとして、クロスロードゲームを 8 名で担当いたしました。

アイスブレイキングの宇宙旅行の設問では専門職が多いためか、班で回答をまとめるのに時間がかかり、あとの本設問でも意見がまとまらないのではと危惧しましたが、意見は割れても同調する傾向にあり、意外と簡単にまとまりました。

突然の講師依頼も昨年度県防災賞を取ったお陰様だと思います。講座の数日後、久留米市・那珂川町の行政職員に対する防災講座依頼が各々来ました。

今回の講座を担当した事でリーダー会 (防災士) の役割とは何か考えた時、地域のリーダーとして自治会等に対するワークショップ活動、学校に対するアクティブスタディ形式の減災授業、行政職員等に対する防災講座と、全てに於いて教えるのではなく共に学ぶ姿勢で「自分の命は自分で守る」というテーマを考え、実行することで災害に備えない、避難しない人を

「0」にする啓発活動が私たち会の役割ではないでしょうか。

また、災害時にはボランティアセンターの立ち上げ、ボランティアコーディネーターとして専門的に動けるよう研修等に積極的に参加してください。

(博多支部 小森 勝輝)



気象庁ワークショップに参加

10 月 4 日 (土) に福岡管区気象台が主催する気象庁ワークショップ『急な大雨そのときどうする?』に 10 期卒業生 17 名で参加しました。

大雨災害に関する知識を身につけ、適切な避難行動を考えてもらうことを目的に、①気象災害に関する専門家の講話 (災害の種類と防災気象情報等)

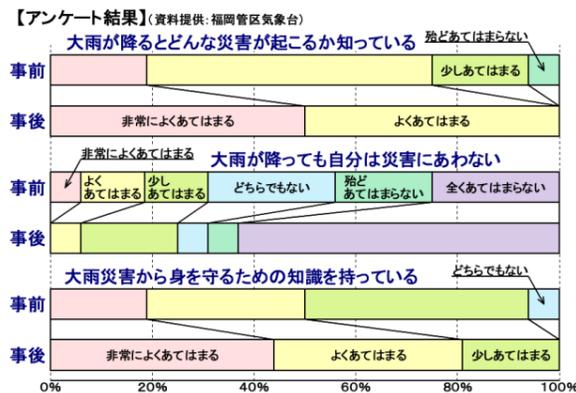
②グループワーク③発表・まとめで構成されていました。

どの班も早めの安全確保行動が机上ではできていましたが、実際の災害に遭遇した時に役立つよう、さまざまな想定で避難行動等を訓練しておく必要性も感じました。

※ 運営マニュアルや各種関連資料が気象庁ホームページで公開中

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-ws/index.html>

(城南支部 所 克博)



市出前講座 DIG+ロープワーク

12 月 3 日 (水) 原北公民館で早良区原北自治協議会の依頼で、28 名の自主防災会役員の研修会として 2 時間のワークショップを実施しました。自主防災に皆さん熱心で、原消防団の方もオブザーバーで参加され、地域の連携がとれた校区だと感じました。



メインファシリティは今回が初挑戦の早良支部 大和防災士。熱のこもった話術に皆引き込まれていました。

この地区は室見川と金屑川の間に挟まれ、川氾濫時の各町内の避難場所としてはかなり制限があるため、地図の落とし込みに熱が入っていました。

その後、災害時にも役立つロープの 3 つの結び方 (本結び、繋ぎ結び、舳い結び) にも取り組みましたが、皆さん経過時間も忘れるほど熱心でした。

(早良支部 藤本 潔)

西支部地域アドバイザー活動

西区地域支援課から、金武校区の 6 町内会での防災講座開催の要望がありました。

毎月 1 回のペースで、各町内会の公民館に出向き HUG のワークショップを行うという内容に、西支部のみで実施できるのか心配でしたが、校区の防災会長の熱心な活動に負けられないよう我々も地域防災力の向上の手助けとなればと奮起しました。

スタッフが足りない場合は他支部の応援を頂きながら、11 月に 6 回目の HUG を無事完了しました。合計で約 300 人の方に参加していただき、避難所運営の疑似体験をしてもらうことができました。

受付の大事さ、部屋割り、要介護者の扱い、ペットの扱い、トイレ問題等に取り組んでもらい、参加者より「いい体験になった」と多くの感想が聞かれました。

(西支部 東島 弘)



防災出前講座参加

今年度、中央区役所が地域防災を考えるきっかけとして防災出前講座を実施しています。

11 月 29 日 (土) に警固校区で DIG、草ヶ江校区で HUG を実施しました。

警固校区では事前に 2 回打ち合わせを行い、開催までに町歩きをする事を依頼しました。地区特性を考慮した 4 グループ編成としましたが、地元も人が多かったためか活発なグループワークをする事ができました。

また、翌 30 日 (日) に開催した草ヶ江校区の HUG では、会場の関係でテーブルを使わずに床に体育館図を広げ 5 グループに分かれ実施したが、活発な意見交換が見られ、参加者は避難所のイメージを理解できたのではないかと思います。来年 2 月には当仁校区で HUG を予定しています。

(中央支部 平山 光典)



HUG(避難所運営ゲーム) in 九州大学看護学科

11月14日(金)福岡市の出前講座として、未来の保健師・看護師などの方々の授業の一環としてHUGが行われました。

学生69人、リーダー会11人で軽快な上野さんの進行で楽しく行われました。各班懸命に課題に取り組み、発表では医療関係からの立場で意見も出され、時間が足りないくらいでした。担当の先生の来年も宜しくとのことで、リーダー会も一層の精進をしないでとは感じました。

(東支部 松嶋 慧一)

ふれあい城南フェスティバル

10月20日(日)福岡大学グラウンドで開催されました。今回のフェスティバルテーマは「安全安心」。地域・市民団体・学校・行政などが企画に参加し、趣旨に賛同する各団体が安全・安心に関する様々な催しを行いました。今回展示以外にゲームや販売まで行ったことから、たくさんの方が集中し、一時混乱するなど対応について反省点はあるものの、「日頃の備え」について、来場者へお伝えすることができ、今回のテーマ「安全安心」を認識する一助になったのではないかと思います。



(城南支部 松石 晴美)

飯塚日新館中学防災教育アドバイザー

11月27日(木)2年生60名を対象とした50分間のクロスロード授業を行いました。自然災害は止めることはできないが防災(減災)はできますとのファシリからのイントロで始まりました。班ごとに車座になり地震時と大雨洪水時を想定した2つの設問に、「Yes」か「No」かいずれかのカードを差し出し自分の意見を述べ、また他人の意見も聞きながら真剣に取り組んでいきました。我々スタッフも輪の中に入りみんなが意見を出せるような雰囲気づくりを手伝いました。最初はおとなしい感じもしましたがどんどん声が出てくるようになりました。最後にファシリテーターから、「それぞれに正解はありません。その場所、状況により判断はちがってきます。」とのフォローと防災に対する補足説明があり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

(西支部 東島 弘)

福岡市消防出初式参加～平成27年1月10日(土)於:マリンメッセ福岡～

新年最初の博多あん・あん行事である消防出初式に、総勢24名(内女性4名)で参加しました。

東支部からは10名参加で活況でしたが、他の支部からの参加は年々減っています。他の団体(救命普及の会、市民サポーター)も当初からすると参加者が減少しています。なかなか趣旨のモチベーションを持ち続ける事の難しさがあるようです。

次年度はリーダー会としても参加者を増やすため、独自のイベントを絡ませるなど一考が必要なのかもしれません。



(早良支部 藤本 潔)

支部紹介～ リレー第6走者は東支部です～

昨秋、10期生が一举に10人も入会、彩り豊かな多士済々の感性が集まり、一気に賑やかになった東支部です。

一期生の先輩方から培われてきた経験を軸に、会員ひとりひとりが持つ知識と、経験から生まれる多様な感性を調和させて、互いに知恵を出し合えたらと思います。

地域の環境や人々の状況に適応した、創意工夫の取り組みを笑顔のもとで、実践していくお付き合いができることを、心から楽しみにしています。



(東支部 城下 邦芳)

交流部会からの活動報告

平成26年度交流部会を、ボランティア交流センター5階セミナールームにて2回開催しました。9月5日(金)講師は正本博士防災士(西支部)、テーマ「古地図に見る博多(福岡)の防災」11月7日(金)講師中野優子防災士(西支部)、広島水害・東日本大震災などの分析等。次の予定は3月6日(金)です。

(交流部会 檀 豊隆)

研修部会報告

12月20日定例幹事会の後、あすみんセミナールームにおいて本年度の研修会として、(株)ダイヤコンサルタント西日本事業本部技師長の矢ヶ部さんを講師に迎え「最近の土砂災害から見た福岡市周辺の土砂災害リスクと課題」の講演をお願いしました。受講者は20名で、最初に基礎知識、その後広島豪雨災害等具体的な説明があり、目から鱗の思いを新たにしました。

研修会の後は恒例の忘年会。13名の会員に矢ヶ部講師を加え、有意義な時間を過ごすことができました。

(研修部会 正本 博士)

トピックス

出前講座 1月24日 八田公民館 DIG 3月21日 西陵公民館 HUG

地域活動アドバイザー 2月15日 周船寺公民館 クロスロード

単独事業

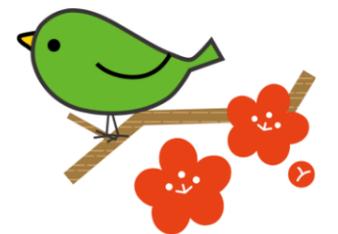
1月20日 国民保護訓練(橋本駅周辺) 21名参加

3月01日 那珂川町 HUG

3月01日 あんしん・あんぜんフェア(イオン香椎浜)

3月06日 交流会 あすみん 19:00 講師 南支部 松岡氏

3月21日 みんなで防災 13:00~17:00 新天町サンロード (事務局長 平山 光典)



編集後記

会員各位の皆さん、新年あけましておめでとうございます。リーダー会広報紙発行し、早や25号となり事業も拡大し充実してきました。偏に今まで携わっていただいた会員各位の協力の賜物です。広報部会の皆さんの今期最後の発刊で次期新部会員へ繋げるべく記事に仕上げました。

(広報部会 藤本 潔)